

<報道発表資料>

カテゴリー:募集

令和5年10月6日

「第13回埼玉県学芸員合同研究発表会 —ミュージアムフォーラム—」の聴講者を募集します

埼玉県教育委員会では、学芸員の日々の研究活動を理解してもらうとともに、研究成果を広く公開するため、平成23年度より毎年「学芸員合同研究発表会—ミュージアムフォーラム—」を県立博物館8館合同で開催してきました。

第13回目を迎える今回は、埼玉県立近代美術館を会場に、5館の県立博物館・美術館の学芸員が近年取り組んできた研究の成果について発表します。

1 主催

埼玉県教育委員会

埼玉県立歴史と民俗の博物館、埼玉県立さきたま史跡の博物館、
埼玉県立嵐山史跡の博物館、埼玉県立自然の博物館、埼玉県立近代美術館、
埼玉県立文書館、さいたま文学館、埼玉県立川の博物館

2 日時

令和5年12月17日（日曜日）10:30～16:00

*受付開始10:00（開館時間は10:00）

3 日程

時間	内容
10:00～10:30	開場、受付
10:30～10:40	開会、挨拶、開催趣旨説明
10:40～11:25 (質疑応答5分含)	発表①自然 「貝化石から古環境をひも解く」 山岡 勇太（埼玉県立自然の博物館 学芸員）
11:25～12:10 (質疑応答5分含)	発表②考古 「寄居町末野窯跡群における武蔵国分寺瓦の生産について」 宮原 正樹（埼玉県立さきたま史跡の博物館 学芸員）
12:10～13:30	休憩
13:30～14:15 (質疑応答5分含)	発表③歴史 「埼玉のお伊勢参り—文書館収蔵史料の事例から—」 木暮 咲樹（埼玉県立文書館 学芸員）

14 : 15～14 : 25	休憩
14 : 25～15 : 10 (質疑応答 5 分含)	発表④日本美術史 「諸井家旧蔵絵画類について—江戸後期の文人画を中心に」 井上 海 (埼玉県立歴史と民俗の博物館 学芸員)
15 : 10～15 : 55 (質疑応答 5 分含)	発表⑤近現代美術 「戦時下の美術—埼玉県の美術家の動向を中心に」 嶋原 悠 (埼玉県立近代美術館 学芸員)
15 : 55～16 : 00	閉会

4 会場／アクセス

埼玉県立近代美術館 2階講堂

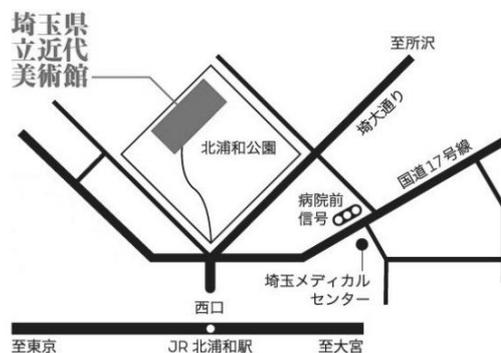
〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1

Tel : 048-824-0111 Fax : 048-824-0119

※JR 京浜東北線北浦和駅西口より徒歩 3 分 (北浦和公園内)

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。

※当館に専用駐車場はありませんが、お体の不自由な方のご来館には業務用駐車場を提供いたします。ただし、台数に限りがありますので、事前にご連絡をお願いいたします。



5 費用

聴講無料

※企画展および MOMAS コレクション (常設展) は、別途観覧料が必要。

6 定員

80名 (事前申込制。定員を超えた場合は抽選)

7 申込方法

電子申請または往復はがきによる申込制。詳細は以下のとおり。(定員を超えた場合は抽選)

(1) 電子申請システム (1 申込につき一人)

埼玉県立近代美術館ホームページの QR コードまたは関連リンクから、お申し込みください。

(2) 往復はがき (1 枚につき一人)

返信先の住所を記入した往復はがきに、「ミュージアムフォーラム参加希望」と明記し、氏名、電話番号、メールアドレス(メールアドレスがない方は不要)を記入の上、埼玉県立近代美術館「ミュージアムフォーラム担当」(〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1)までお送りください。

8 申込期間

令和5年11月1日(水曜日)から11月20日(月曜日)

※抽選、返信：11月末日ごろ(予定)

9 問合せ先

埼玉県立近代美術館・学芸部(ミュージアムフォーラム担当) 平野 到

〒330-0061 さいたま市浦和区常盤 9-30-1

Tel: 048-824-0111 E-mail: p240111@pref.saitama.lg.jp

ホームページ: <https://pref.spec.ed.jp/momas/>